



久米小だより

久米小学校だより 第2号
令和2年6月29日発行
文責 校長 松岡里益

6月1日の学校再開から4週間が経ちます。子どもたちも3密を避けることを意識しながら、元気に学習活動に取り組んでいます。今後は熱中症予防、梅雨期後半の大雨等への対応に留意しながら教育活動を進めてまいります。合わせて、新型コロナウイルス感染症予防対策も徹底しながら、無理のないよう学年の実態に応じた教育活動を進めていきたいと思っております。保護者、地域の皆様方のご支援・ご協力をお願いします。また、何かありましたら遠慮なくご連絡ください。

合い言葉は「いかのおすし」!



6月3日(水)校内外不審者を想定し、避難訓練を実施しました。

今回は、3年生の教室のベランダの方から不審者が侵入する形で実施しました。

3年生の子どもたちは担任の指示を聞いて速やかに、ひとまず2年生の教室に避難しました。担任より報告を受けた教頭の指示のもと、不審者現場対応係の職員が、さすまやや長ぼうき等を持って現場へ急行し、警察官が到着するまでの間、不審者が現場から移動できないように対応しました。

不審者の確保後、体育館へ移動し、久米駐在所の松田巡査に避難訓練の様子や登下校に不審者に遭遇した場合の対応の仕方について学びました。子どもたちも真剣に話を聞いていました。

待ちに待った水泳学習開始



6月22日(月)～26日(金)の1週間はプールの開き週間として設定し、各学年の水泳学習がスタートしました。新型コロナウイルス感染症の影響で実施の有

無が心配されましたが、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアルの「学校の新し生活様式」のもと、感染症対策を徹底しながら、学習活動を進められます。



各学年のプール開きでは、例年確認している水泳学習のきまりと合わせて、感染症対策のための約束事として、不必要な会話や発声を行わない、用具等の貸し借りは絶対にしない、相手との距離を十分に取るなどを確認しました。

まだまだ、体力的に回復していない子どももいるようです。健康観察には細心の注意を払いながら、安全で楽しい水泳学習を進めていきます。ご家庭でも検温等を含め健康観察を十分行っていただきますようお願いいたします。

心の成長を感じた瞬間

ある日の登校後の靴箱と傘立ての様子ですが、傘はバンドで開かないようにしっかりと止められていました。靴はかかとを踏みつけた様子もなく、揃えてありました。



先生方の指導をしっかりと守っているだけでなく、相手のことを思いやる優しい心がしっかりと育っています。



授業中の様子も落ち着いており、充実した学校生活ができていると感じています。これもひとえに保護者のご協力のお陰と感謝します。

ソーシャルディスタンス



6月に入り年度当初予定していた各種健康診断を実施しているところです。

子どもたちは、廊下に張られたテープを目印に相手との距離を十分にとり、無駄なお話をせず、自分の番をしっかりと待つことができていました。自分の健康状況を知る上でも大切な健診ですが、相手のことも考えた行動ができていました。

健診の結果については後日お知らせいたします。健診結果をご確認の上、通院等の対応をお願いいたします。

7月の主な行事予定

- 7月2日(木) 委員会活動
- 7日(火) 歯科検診(1～3年)
PTA合同委員会
- 10日(金) かがやき集会(人権集会)
緊急時引き渡し訓練
- 13日(月) 教育事務所学校参観
- 16日(木) 歯科検診(4～6年)
- 21日(火) 新体力テスト
- 31日(金) 授業参観・学級懇談会